



～天道と人道の融和～

人がいなくても自然は存在するが、
自然がなければ人は存在し得ない。
人間は自然の一部なればなり。

人は自然の恩恵に与っているが、
そのご恩には報いようとししない・・・。
人と人、人と自然がもっと寄り添えば、
心穏やかに生きることが出来るであろうに。

人と人が対立し、
人が自然を支配しようとするところから争いが始まる。
いじめ・虐待・ひきこもり・殺人事件、
なにをか言わんやである。

さて、自然の恩恵の一つに、
「^{エフぶんのいち}1 / f ゆらぎ」というものがある。
それは川のせせらぎ、小鳥のさえずり、森の木漏れ日、
そして森の風や新鮮な空気などが
総合的に醸し出す波動や振動が、
人体の細胞に心地よい影響を及ぼすというもの。
すなわちリラクゼーション効果である。

人と人が融和し、人と自然が近づき、
共生することが出来れば、
きっと世の中は平和になるのではないのでしょうか。

この fairy forest は、
そのような願いを込めた清らかなキャンプ場です。
愛と調和と感謝の念で、
身も心も満たされてお過ごしいただければ幸いです。

2024年2月1日

寺井 一郎